



同窓会だより

発行所

武蔵野東技能高等専修学校同窓会

〒180 武蔵野市西久保3-25-3

TEL 0422 (54) 8611

印刷所

株式会社 アトミ

気持ちをつづ

同窓会会長 栗原 政巳



同窓会が設立してはや三年が過ぎようとしています。本当にあつという間のよう
な気がします。設立当時のことを思い出すと、同窓会
会長に任命された時は、当
り前のことですが、不安な
気持ちだけでした。果たし
て自分に来るのか、東学
園の中で、高等専修学校が
先陣を切るのだから、失敗

は許されないというプレッ
シャーもありました。しか
し、やるからにはしっかりと
としたものにしたいたいと思
いました。このような気持ち
の中で、やはり私を支えて
くれたのは、校長先生をは
じめ多くの高等専修学校の
諸先生方でした。心から感
謝しています。ここでこの
場を借りて改めて御礼を言
いたいと思います。ありが
とうございました。

そしてもう一つ私を支え
てくれたものは、高等専修
学校を卒業したことを誇り
に思っている気持ちです。
在学中のことを思い出すと、
悩んだり、怒られたりする
度に、早く卒業したいとい
う気持ちが強くなっていき
ました。正直な気持ちです。
しかし、社会に出てからは
当時の気持ちについて自然
に考えるようになりました。
多くの事を実際に経験する
ことにより、この学校で学
んだ全てのこと、先生方か
らの話の大切さを改めて知
ることが出来ました。本当
に高等専修学校を卒業して
良かったと思います。もし
他校を卒業していたとした
らこのような気持ちにはな
れなかったと思います。こ
のことは、多くの卒業生が
よく高等専修学校を訪れる
ということからも、卒業生

九期生を代表して

佐藤 和敏(九期生)



第九代友愛会会長を務め
させていただきました佐藤
です。僭越ながら、新しく
同窓会に入れていただきま
した九期生を代表して、一
言ご挨拶させていただきます。
私は現在、有限会社築地
M.V.、鉄鋼会館内コックド
ルにて、調理師をしていま

す。調理の世界は厳しく未
だ見習いですが、知れば知
るほど奥の深い世界です。
これでいいという妥協をし
ない限り、いつまでも向上
心を持ち続けられる職業だ
と思っております。在学当時
進路決定をするにあたって
は、随分と悩みましたが、
専門教科で学んだことから
大きな影響を受けたのは事
実です。

また、在学中に籍を置か
せていただいたバスケット
ボール部における経験も、
私の中で確実に肥やしになっ
ています。先輩、後輩とい
う縦の関係、それとは別の
チームワーク、そして主将
の経験から学んだ責任感。
いずれをとっても、社会人
として活躍するにあたって
は不可欠なものです。ただ
好きな形で続けていた部活が、
こんな形で自分を助けてく
れるとは、当時は想像もつ
きませんでした。改めて、
若いうちに多くのことに挑
戦する大切さを知った思い
です。この若さを、是非、
母校の同窓会に活かすこと
が出来ればと考えています
ので、諸先輩方、ご指導の
ほど、よろしくお願い致し
ます。

全員が私と同じ気持ちであ
るといことが分かり、大
変嬉しく思います。

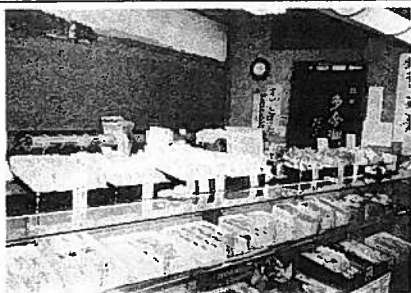
卒業生紹介

若大将がんばる!

戸塚 昇(二期生)

東大和市においしいと評
判の和菓子屋が存在する。
二期生の戸塚君の実家・菓
子処あかぎである。最近、
力を入れてるのは、新製
品「おかしくって」。ほど
よい甘さの黄味まん、は
ちみつ等の良質の原材料に
こだわっているのがよくわ
かる逸品である。

在学中は、なかなかの元
気者であった彼であるが、
現在では結婚し、一才にな
る長男にも恵まれた。柔和
な表情からは、男としての
落ち着きも感じられ、以前
にも増して仕事に打ち込ん
でいる様子が窺われた。そ
んな彼の、情熱を注いだ和
菓子屋を、ぜひ一度、みなさ
んにもご賞味いただきたい。



株式会社

菓子処あかぎ

東京都東大和市仲原二一五―十六
TEL 〇四二―五六七―三〇六四
FAX 〇四二―五六七―三〇九三

元気です!!

先生より一言

下條富美枝

卒業生の皆さん、お元気
ですか。仕事や学業の方は
順調に行っていますか。私
は今、あと二ヶ月余りで君
達の仲間に入る三年生を受
け持っています。この二期
生は君達も体験した就職試
験、専門学校での試験、面接
がありました。覚えていま
すか? 役員常備室や、時に
は貴賓室でドキドキして行っ
た面接練習。ドアをノック
して入り挨拶をし、イスの
横に。後輩達も同じ道を
歩んで、今やっと思望職種
の会社から内定を頂き、ま
た専門学校での合格通知を頂
きホッとしているところだ
す。そしてH・Rでは、入
社後の事について学習して
います。君達先輩がよく学
校に遊びに来てくれて、生
の情報を提供してくれ、ま
た後輩達にアドバイスして
くれるので、後輩達の大変
良い学習になっています。
これからも事あるごとに学
校に遊びに来て下さい。結
婚する人、した人、赤ちゃん
が産まれた人待っています。
すよ。

在校生活動紹介

伝統はこの胸に

平成九年十二月七日(日) 埼玉県武蔵丘陵森林公園にて開催された第七回全国高等専修学校駅伝競走大会に本校陸上部が参加、見事入賞を果たした。

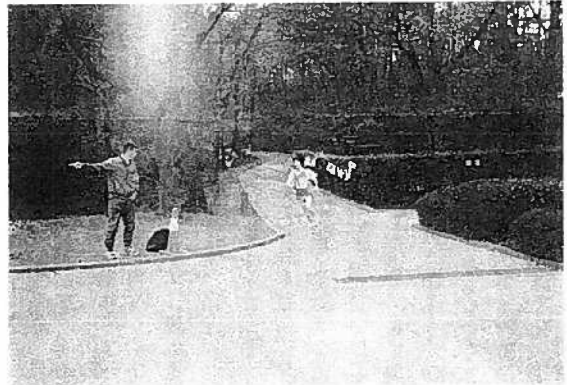
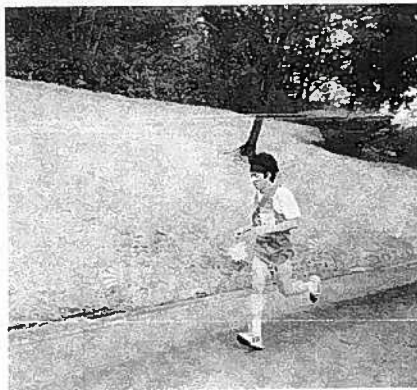
この大会に向けて、九月に校内マラソン大会を行い、その上位者で編成された陸上部駅伝メンバーは、途中、府中多摩川マラソン大会に参加するなど、猛練習を重ねてきた。

大会当日、メンバー達の不安な気持ちを反映したかのような曇天の下、自主的に円陣を組み姿が見られた。創部以来、初めての光景であった。これによって皆の心が一つになり、「これなら良いレースができる」と顧問は確信したという。

レースが開始された。ここでも今まではないメンバーの自発的な言動があった。走り終わったランナーが、他のメンバーをトランシーバーを使って励まし出した。「自分も精一杯走ったから、〇〇も頑張れよ」と。各自がそれぞれの場所にいながら、いつも一つにまとまっていた。その結果、女子は五位、男子は六位に入賞という好成績を残すこ

とができた。

先輩達が築いてきた本校の友愛の精神は、後輩達の中に確実に受け継がれています。今年の十二月にも駅伝大会が開催されます。後輩達の健闘する様子を見に来ていただければ幸いです。



告知板

日程変更!

第二十一回発表会が、当初の予定より一週間遅れて二月二十二日(日)に開催されます。場所は、みなさんも立ったあの杉並の普門館です。今年の体育の部は、五期生が演じた「お掃除しましよ」のリバイバル。

その名も「DUST&TRASH」。どんなステージになるか、是非、応援に来て下さい。

・同窓会総会の実施
・卒業記念品(印鑑)の贈呈
・会報の発行(年一回)

今年度の同窓会事業

・同窓会総会の実施
・卒業記念品(印鑑)の贈呈
・会報の発行(年一回)

・同窓会総会の実施
・卒業記念品(印鑑)の贈呈
・会報の発行(年一回)

年会費納入について

年会費(2000円)の振込用紙を同封してあります。

年会費を振り込む際にご利用ください。

締め切りは、平成十年三月三十一日(火)です。

母校 地下講堂 (会費) 三〇〇〇円

同窓会総会

第三回同窓会総会を左記のように開催いたします。

平成十年二月廿四日(土) 午後三時

※当日講堂入口受付にてお納め下さい。

同封の葉書にて出欠をお知らせ下さい。

☆締め切りは、一月三十一日(土)までです。

同窓会収支決算報告

1997.12月現在

支出		収入	
通信費 (530名)	42,400	前期繰越金	1,290,657
印刷代	49,007	会費収入 (211名)	422,000
寄付金 (学園資料室へ)	500,000	入会費収入 (9期生 71名)	213,000
印鑑代	95,383	寄付金 (9期生より)	120,000
次期繰越金	1,360,475	受取利息	1,608
	2,047,265		2,047,265

編集後記

銀行がつぶれる時代の到来。暖冬とはうらはらに、世間の風は厳しく冷たい。そんな中で、卒業生のみなさんはどのような日々を過ごしているのでしょうか。たよりのないのはよい知らせ」という言葉があるように、皆、社会人として、学生として自分の責任を立派に果たしていることでしょうが、この同窓会だよりをきっかけに懐かしい顔を見せに母校へ足を運んでみませんか。